

# 返還免除申請 チェックシート

返還免除申請をされる方は、提出前に下記チェック項目を確認して、チェックしたのち、提出時には、このチェックシートも持参してください。（郵送の場合、同封してください。）

- 申請書の様式は、正しい様式を用いている。（教員免除（教職大学院での貸与終了者に限る。以下同じ）と教員免除以外とで用いる申請書の様式が異なっているので要注意）
- 書類は手書きではない。
- 業績は全て、様式1-A又は様式1-Bの「課程」欄にチェックした課程における第一種奨学金の貸与期間中のものを記載している。

## 教員免除で申請する場合のみチェック

- 教員採用選考試験の合格通知書の写し・採用猶予等通知の写し（該当者のみ）及びJASSOのチェックシートが添付されている。
- 2026年4月1日時点で正規教員として在職していることがわかる在職証明書を4月24日（金）までに提出する必要があることを理解している。

## 【様式1-A又は様式1-B】

- 必要事項をすべて記載している。
- 記載事項がすべて表示されている。（途中で消えていない）
- 記入例に記載してある項目（本人氏名や論文名、会議名など）は業績ごとにすべて記載している。
- 論文名や雑誌名、会議名は業績を証明するための書類に記載されたものと同一である。
- 資料番号を記載している。
- （行を増やした結果、例えば3枚以上になった場合）、ページ上部に1/3, 2/3, 3/3…とページ番号を記入している。「業績の種類」「資料番号」「機構に提出」欄の記載が各ページ最上部になるよう一覧表の修正を行っている。

## 【業績を証明するための書類】

- 証明書類の必要項目（「証明書類の必要項目及びページ数」を参照）にマーカーを引いている。
- 証明書類は、全て「証明書類の必要項目及びページ数」で示したページ数の上限以内で作成している。
- 証明書類の右肩に、様式1-A又は1-Bの「資料番号」欄に記載している番号（1-1, 1-2, 2-1等）を記載している。